

## 平成27年（2015年）アトサヌプリの火山活動

札幌管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

### ○噴火警報・予報の状況、2015年の発表履歴

2015年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
------------	-------------------

### ○2015年の活動概況

#### ・噴気などの表面現象の状況（図1-①②、図2～9）

F1噴気孔群及びF2噴気孔群の噴気の高さは火口上300m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

2月4日（第一管区海上保安本部の協力による）及び5月18日（国土交通省北海道開発局の協力による）に実施した上空からの観測では、各火口の状況に特段の変化はありませんでした。10月23日に実施した現地調査では、熊落し火口では噴気は認められず、アトサヌプリ溶岩ドームに点在する複数の噴気孔の噴気温度は約100～110℃で、これまでの観測結果の変動の範囲内でした。赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による観測でも、地熱域の状況に特段の変化はありませんでした。

#### ・地震及び微動の発生状況（図1-③）

火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しました。なお、6月14日にアトサヌプリ南西の浅い所が震源と推定される微小な火山性地震が一時的に増加しましたが、噴気活動や地殻変動に特段の変化はありませんでした。

火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図1-④⑤）

GNSS連続観測<sup>2)</sup>では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

#### ・その他（図10）

6月3日20時39分にアトサヌプリの南西約10km付近でマグニチュード3.9の地震が発生し、弟子屈町サワンチサップで震度3を観測したほか、7月30日07時07分にもアトサヌプリの西方約3km付近でマグニチュード1.5の地震が発生し、震度1を観測しました。これらの地震発生前後で火山活動に変化はありませんでした。

1) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土地理院のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。また、同院発行の『電子地形図（タイル）』を複製しています（承認番号 平26情復、第658号）。

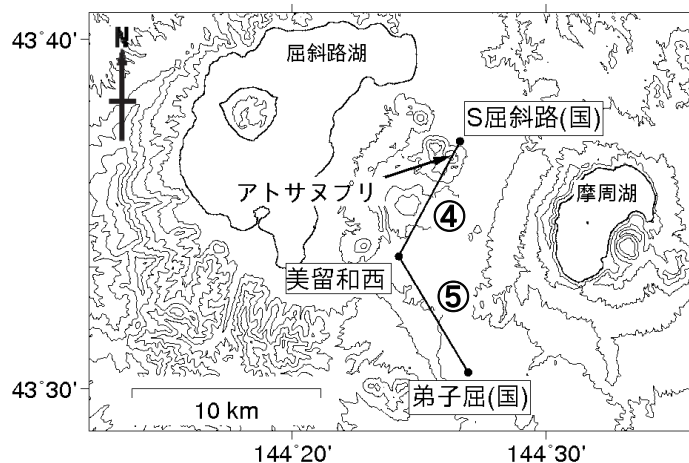
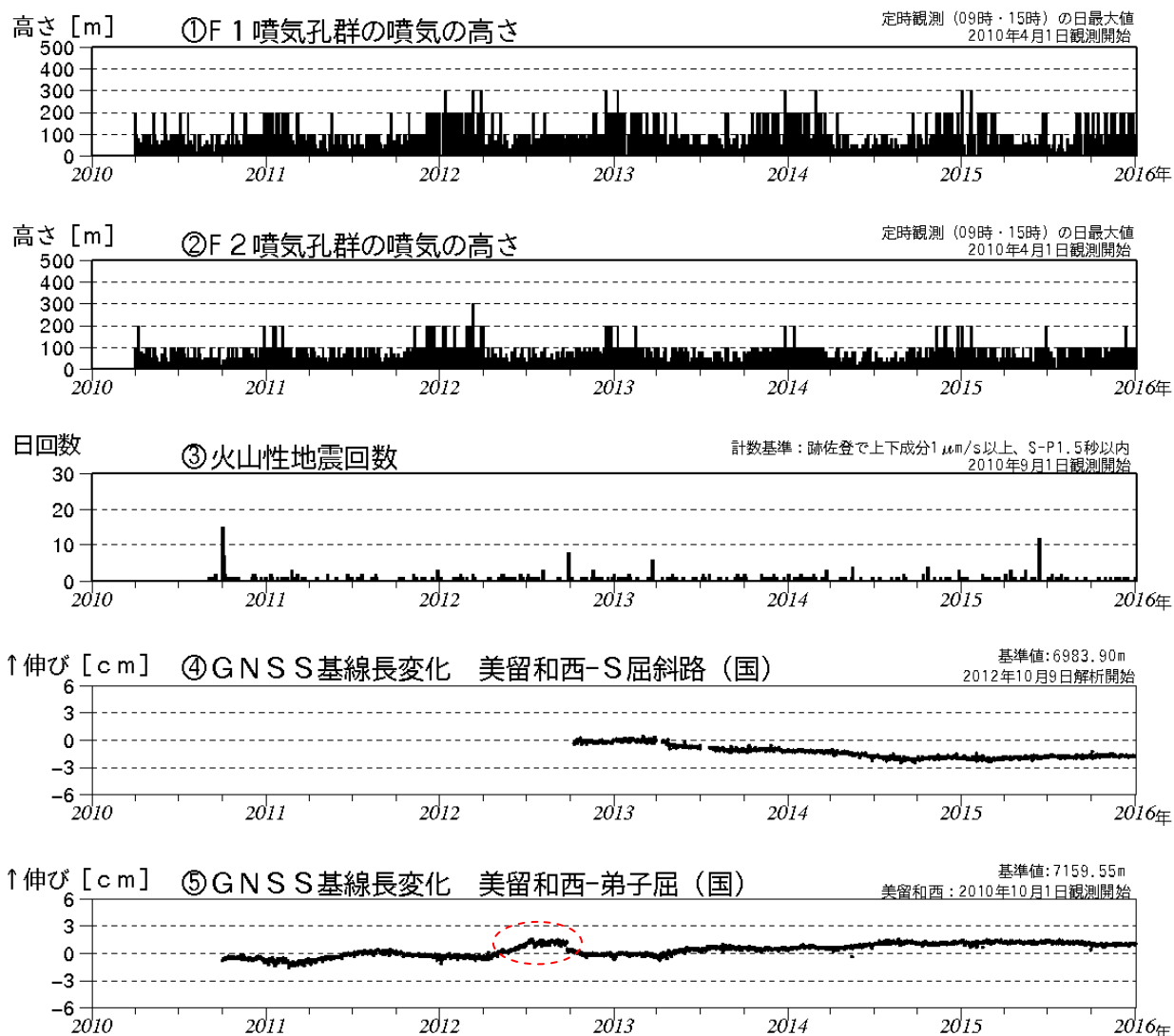


図1 アトサヌプリ 火山活動経過図 (2010年4月～2015年12月) 及びGNSS連続観測点配置図

- ・ GNSS基線の④⑤は配置図の④⑤に対応しています
- ・ GNSS基線の空白部分は欠測を示します
- ・ ⑤の赤破線円内の変化は、弟子屈(国)付近の樹木の影響及び伐採 (2012年9月下旬) によるものです
- ・ (国) : 国土地理院

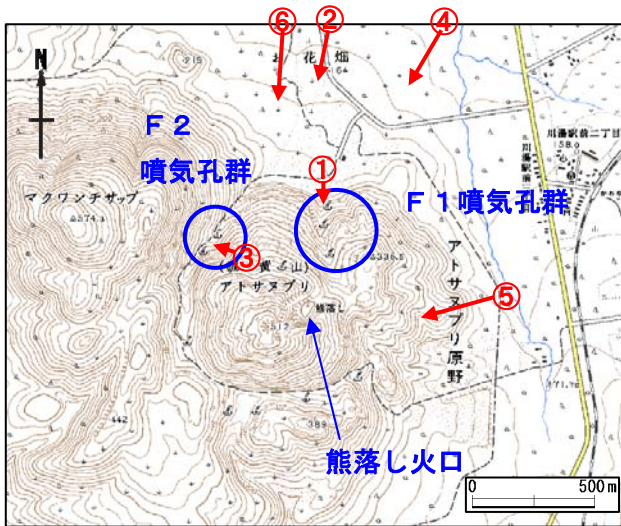


図 2 アトサヌプリ 写真及び赤外熱映像の撮影方向



図 3 アトサヌプリ F 1 噴気孔群の状況 (図 2-①から撮影)



図 4 アトサヌプリ 全景 (図 2-②方向から撮影)

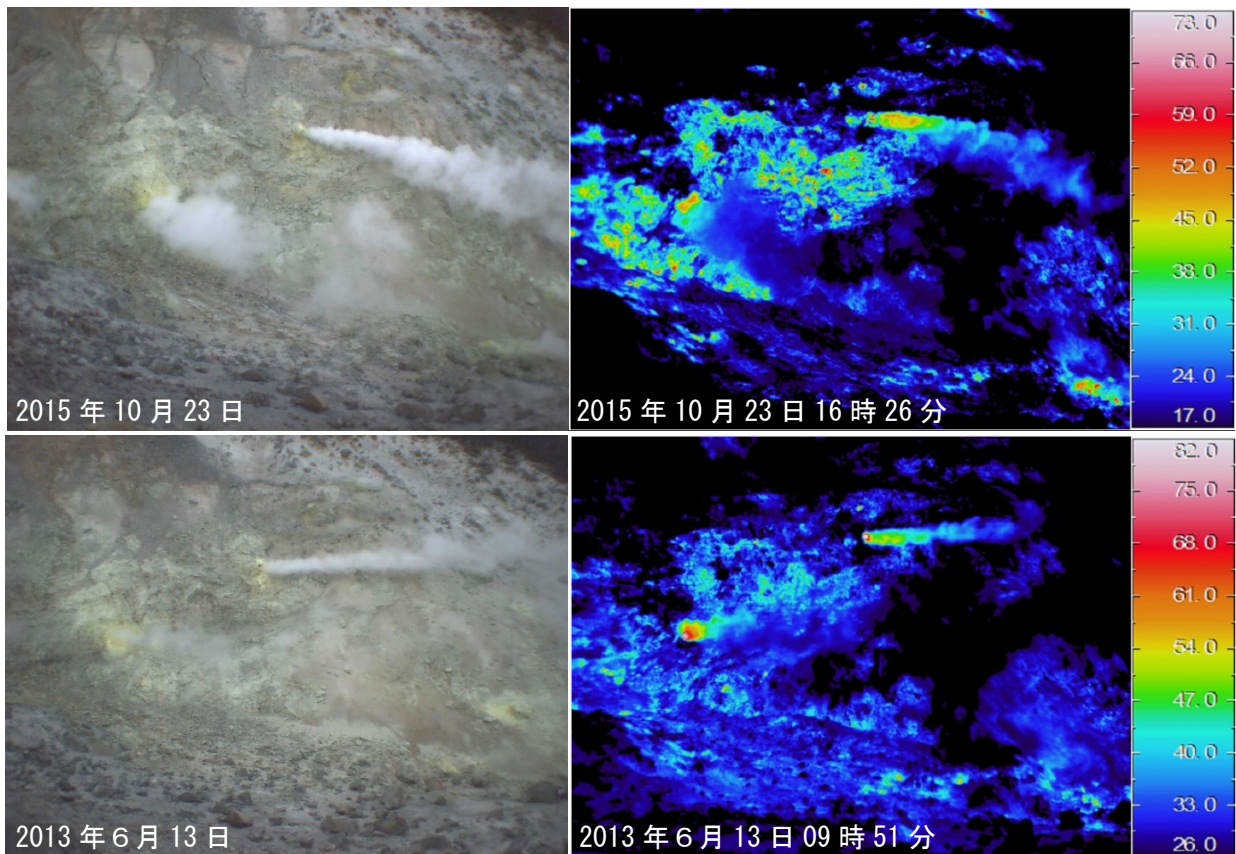


図 5 アトサヌプリ F 2 噴気孔群の地表面温度分布 (図 2-③から撮影)

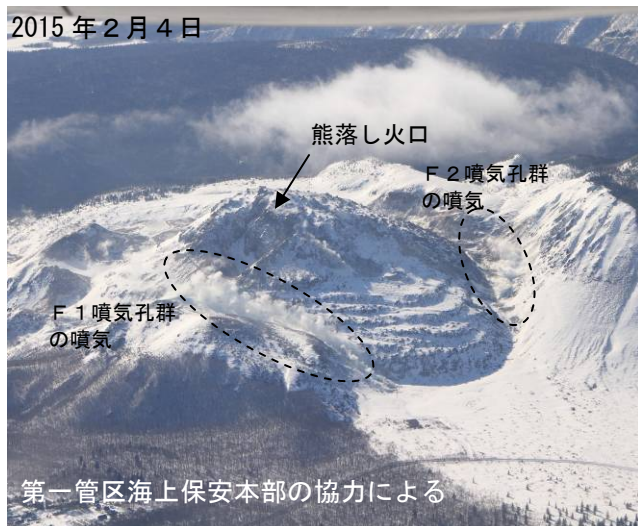


図6 アトサヌプリ 全景  
北東側上空(図2-④)から撮影

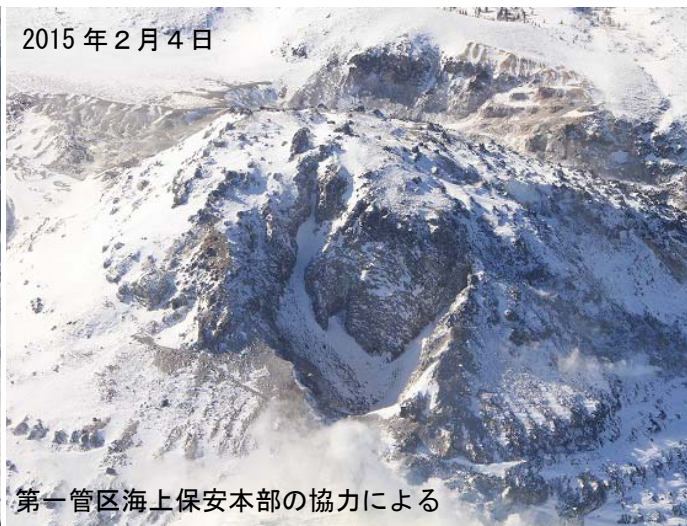


図7 アトサヌプリ 熊落し火口  
東側上空(図2-⑤)から撮影

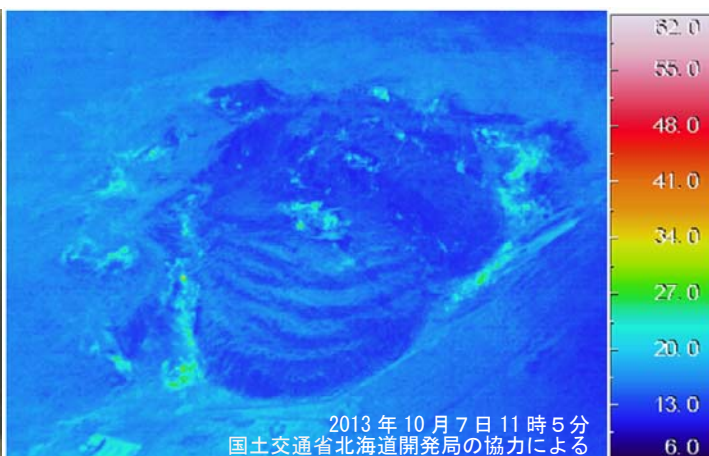
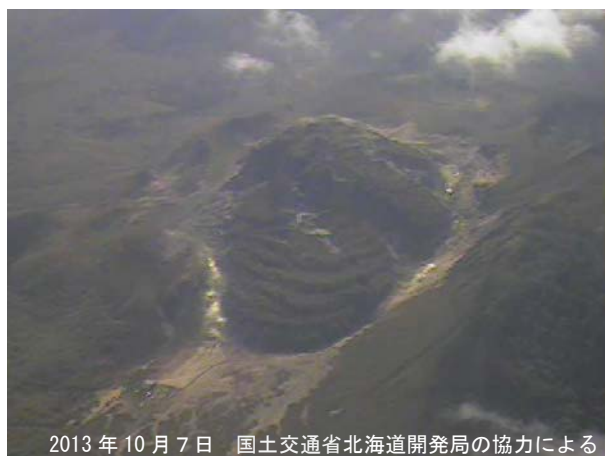
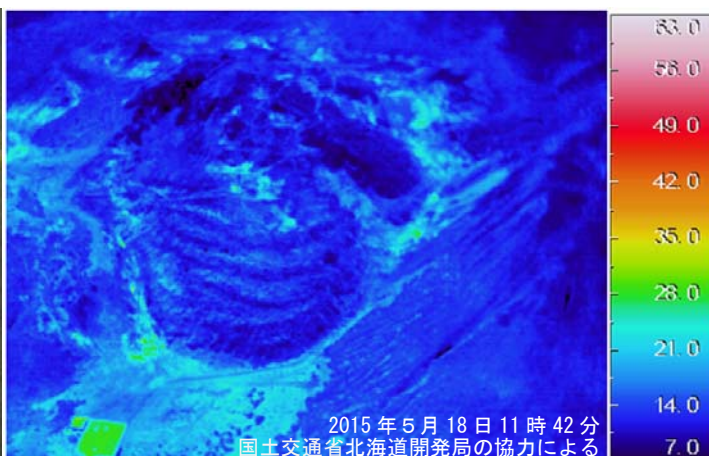


図8 アトサヌプリ F 1 噴気孔群及びF 2 噴気孔群の地表面温度分布  
北側上空(図2-⑥)から撮影



図9 アトサヌプリ 北東側から見た山体の状況  
(12月24日、北東山麓遠望カメラによる)

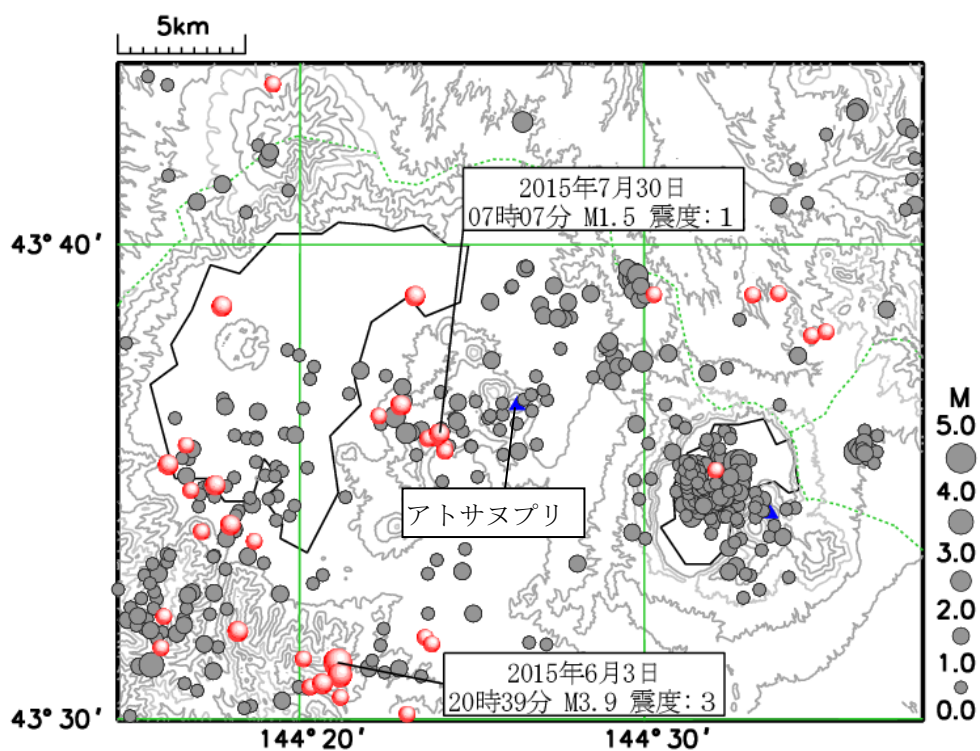


図10 アトサヌプリ 広域地震観測網による山体周辺の地震活動  
(1997年10月1日～2015年12月31日、M $\geq$ 0、深さ30km以浅)  
・2015年に発生した地震を赤いシンボルで表示しています

観測点情報

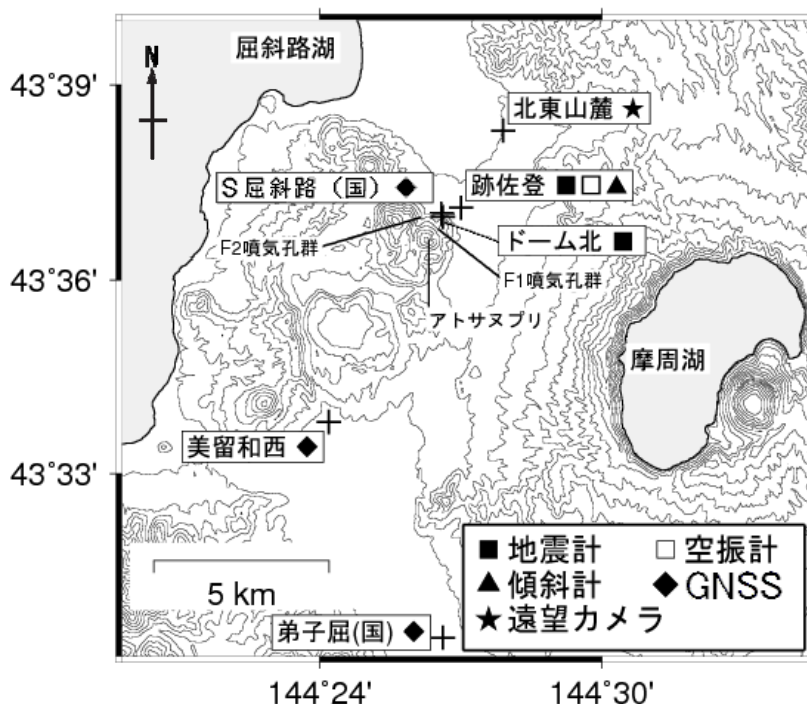


図11 アトサヌプリ 観測点配置図  
 +印は観測点の位置を示します  
 気象庁以外の機関の観測点には以下の記号を付しています  
 (国)：国土地理院

観測点一覧表 アトサヌプリ (気象庁設置分、緯度・経度は世界測地系)  
 記号は図11に対応しています。

記号	観測機器	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日
			緯度(度分)	経度(度分)	標高 (m)		
■	地震計	ドーム北	43 36.97	144 26.62	210	0	2008年11月19日
		跡佐登	43 37.11	144 27.01	156	-154	2010年9月1日
□	空振計	跡佐登	43 37.1	144 27.0	156	2	2010年9月1日
★	遠望カメラ	北東山麓	43 38.3	144 27.9	149	6	2010年4月1日
◆	GNSS	美留和西	43 33.8	144 24.2	172	4	2010年10月1日
▲	傾斜計	跡佐登	43 37.1	144 27.0	156	-154	2011年4月1日